# 報告事項キ

令和5年度科学の甲子園ジュニア鳥取県大会の開催結果について

令和5年度科学の甲子園ジュニア鳥取県大会の開催結果について、別紙のとおり報告します。

令和5年9月6日

鳥取県教育委員会教育長 足羽英樹

# 令和5年度科学の甲子園ジュニア鳥取県大会の開催結果について

令和5年9月6日小中学校課

#### 1 経 緯

平成25年度から、文部科学省及び国立研究開発法人科学技術振興機構の主催により、都道府県対抗の競技形式の大会として「科学の甲子園ジュニア」全国大会が開催されており、この大会に出場する代表チームを決める予選会として、この鳥取県大会を開催している。

- 2 主 催 鳥取県教育委員会
- 3 協力 鳥取県中学校教育研究会理科部会 鳥取県中学校教育研究会数学部会
- **4 日 時** 令和5年8月17日(木) 午前10時から午後4時まで
- 5 会場 倉吉未来中心(倉吉市駄経寺町212-5)

## 6 参加対象者及び参加人数

- (1) 参加対象者 県内中学校の1・2年生、義務教育学校の中学校1・2年生に相当する学年の生徒(3人で1チーム)
- (2) 参加人数 生徒73名(参加希望のあった12校・25チーム、当日2名欠席)

## 7 日 程

時間	内容		
9:30~10:00	受付		
10:00~10:15	開会式・諸連絡		
$10:25\sim11:40$	筆記競技(競技説明5分、筆記競技70分)		
11:50~12:30	昼休憩		
12:30~14:55	実技競技(競技説明15分、実技競技130分)		
15:30~16:00	結果発表・閉会式・解散		

#### 8 競技結果

- (1)総合(筆記競技と実技競技の合計得点)
  - 1位 湯梨浜学園中学校A
  - 2位 鳥取大学附属中学校A
  - 3位 湯梨浜学園中学校B

## (2) 筆記競技

- 1位 鳥取大学附属中学校A
- 2位 湯梨浜学園中学校A
- 3位 米子市立後藤ヶ丘中学校A

#### (3) 実技競技

- 1位 岩美町立岩美中学校B
- 2位 湯梨浜学園中学校A
- 3位 湯梨浜学園中学校B

## 9 競技の特徴と大会の様子

本大会は、理科・数学などにおける複数分野の競技に協働して取り組むことを通じて、科学の楽しさや面白さを知り、科学と実生活・実社会との関連に気付き、科学を学ぶことの意義を実感できるものである。筆記競技では、3人で問題を分担し、時間配分を考えながら計画的に問題に取り組むチームが多かった。実技競技では、短い製作時間の中で再現性が高く、製作物の動きに影響を与える要素を考え、その要素をコントロールするための仮説立案と試行を繰り返して最適な戦略を導き、ものづくりの能力、コミュニケーション能力などを発揮して課題解決しようとしていた。

### 10 全国大会への出場

総合1位の湯梨浜学園中学校Aチームと2位の鳥取大学附属中学校Aチームが、令和5年12月8日(金)から10日(日)に兵庫県姫路市で開催される科学の甲子園ジュニア全国大会への出場権を獲得した(上位2チームの6名で鳥取県代表チームを編成する)。

# 令和5年度 科学の甲子園ジュニア県大会 参加チーム一覧

No	市町村	学校名	チーム数	参加人数
1	鳥取市	鳥取市立東中学校	1	3
2	鳥取市	鳥取市立湖南学園	2	6
3	鳥取市	鳥取市立福部未来学園	2	6
4	岩美町	岩美町立岩美中学校	3	7 (2名欠席)
5	若桜町	若桜町立若桜学園中学校	2	6
6	倉吉市	倉吉市立東中学校	3	9
7	米子市	米子市立湊山中学校	2	6
8	米子市	米子市立後藤ヶ丘中学校	2	6
9	米子市	米子市立加茂中学校	1	3
10	私立	青翔開智中学校	1	3
11	私立	湯梨浜学園中学校	3	9
12	国立大学法人	鳥取大学附属中学校	3	9

合計 25 73